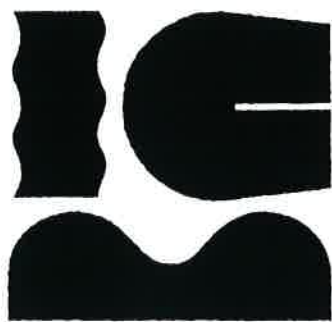


2021.11.3 wed. OPEN!!

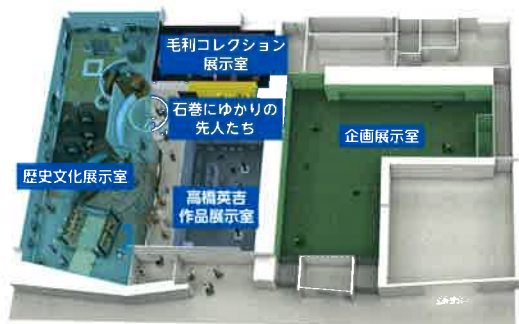


石巻市博物館

ISHINOMAKI CITY MUSEUM

常設展示室 利用案内

- 開館時間** 9:00～17:00(入館受付は16:30まで)
休館日 毎週月曜日 ※ただし、祝日の場合は翌日休館
年末年始休館(12月28日～1月4日)
観覧料 一般 300円 / 高校生 200円 / 小中学生 100円
※20名以上は2割引の団体料金
※11月3日(水・祝日)は無料で観覧いただけます。



施設概要

大河と海が育んだ
石巻の豊かな歴史を発信する博物館

太平洋に面し、北上川の河口に位置する石巻は、「大河と海」に生まれながら、先史以来人々の生活が営まれてきました。この場所で積み重ねられてきた豊かな歴史・文化は、地域独自の魅力であふれています。

東日本大震災から10年を経て、石巻文化センターが収集・保管してきた歴史資料・美術作品を継承した、石巻市博物館がいよいよ開館します！

テーマ展

開館記念「高橋英吉・幸子^{おやこ}父娘」展

令和3年11月3日(水・祝日)～12月26日(日)

13館連携企画 奥羽再仕置430年プロジェクト「奥羽仕置と石巻」

令和4年1月18日(火)～3月21日(月・祝日)

常設展示室内で開催 常設展示室の観覧料でご覧になれます

「文化財レスキュー 救出された美術作品の現在」いま

石巻市博物館の前身となる石巻文化センターは、石巻市の歴史と文化を扱う博物館でした。東日本大震災では、一部を除いて美術作品の多くが被災しましたが、「文化財レスキュー事業」によって救出され、全国の美術館で長期間にわたって保管いただきました。そのなかには、修復処置を経てなお、当時の傷痕が今も確認できる作品もあります。

この企画展では、救出された美術作品を一堂に展示することで、コレクションの魅力を広く発信します。

会期 令和3年11月3日(水・祝日)～令和4年2月27日(日)

※会期中、一部展示替えを行います。

前期：11月3日(水・祝日)～1月10日(月・祝日)

後期：1月12日(水)～2月27日(日)

会場 企画展示室

観覧料 一般 500円 / 高校生 300円 / 小中学生 150円

※上記料金で常設展も観覧できます。

※20名以上の団体は2割引

※11月3日(水・祝日)は無料で観覧いただけます。



高橋英吉《少女と牛》
1939年 木・彩色

講演会

第1回 講師：三上 満良(元宮城県美術館副館長)

日時：令和3年12月12日(日) 13:30～15:00

仮題：「石巻文化センターの文化財レスキューについて」

第2回 講師：藤原 徹

(元東北芸術工科大学 美術史・文化財保存修復学科 学科長)

日時：令和4年1月23日(日) 13:30～15:00

仮題：「石巻文化センターの木彫作品の修復について」

会場 マルホンまきあーとテラス 小ホール

入場料 無料(予約不要)

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては変更が生じる場合があります。



平成23年4月 文化財レスキューの様子

主催 石巻市博物館 **共催** 公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

後援 tbc東北放送、**ミヤギテレビ**、東日本放送、**仙台放送**、**NHK** 仙台放送局、河北新報社、三陸河北新報社(石巻かほく)、石巻日日新聞社、ラジオ石巻FM76.4

特別協力 一般社団法人全国美術館会議

アクセス方法

公共交通をご利用の場合

●仙台駅→石巻駅

電車：JR仙石東北ライン
仙台駅1～6番ホームから乗車で約60分
JR仙石線

仙台駅9～10番ホームから乗車で約85分

高速バス：ミヤコーバス

仙台駅前 西口エデン前21番乗り場から乗車で73分

●石巻駅→マルホンまきあーとテラス

タクシー：石巻駅前タクシー乗り場から乗車で約10分

路線バス：石巻駅前3番乗り場から石巻専修大学線に乗り車で13分

総合運動公園(石巻)下車 徒歩約2分

お車でお越しの場合

●三陸自動車道 石巻女川ICより約5分

駐車場無料(347台)



バス時刻表	往路		復路	
	石巻駅前	総合運動公園	総合運動公園	石巻駅前
	9:12	9:25	9:29	9:42
	10:32	10:45	11:29	11:42
	11:32	11:45		
	12:57	13:10	13:24	13:37
	14:32	14:45	15:54	16:07
	16:02	16:15	16:27	16:40
			17:24	17:37

